２０２０年　5月２６日

ご　各　位

公益社団法人東京乗馬倶楽部
会長　嘉納　寛治

営業再開のお知らせ

いつも当倶楽部の運営にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「緊急事態宣言」にあわせ、４月９日より実施しました臨時休業では長らくご不便をおかけしましたが、おかげ様で職員内部での感染は見られず、大過なく本日まで馬たちを管理を行うことができました。

さて、５月２５日(月)に東京都を含めた全国での緊急事態宣言の解除が発表されました。これを受け当倶楽部は６月２日（火）より営業再開することを決定いたしましたので皆様にご報告いたします。

屋外においてインストラクターや他の騎乗者と一定の距離をおいて実施する「乗馬」というスポーツの形が、感染リスクが高い活動にはあたると考えておりません。感染予防のための自粛生活が長く続いた閉塞感の中で、馬と過ごす時間を皆様にはこれまで以上に大切なものとして楽しんでいただけるよう準備しております。しかしながら、倶楽部行きかえりの際の公共交通機関のご利用や、クラブハウス等での滞在時間における他の方との接触においては、そのリスクは無視できないものであると考えられます。

営業再開後も当倶楽部は政府が提唱する“新しい生活様式”に対応した運営を実践してまいります。施設内での「３密」回避、マスク着用、手洗いと消毒といった感染予防対策につきましてはご利用者の皆様にご協力をお願いするとともに、クラブハウスや厩舎のご利用につきましては密集、密接を避けるための制限を当面継続いたしますのでご理解の程お願い申し上げます。

新型コロナウイルス禍の完全終息にはまだ時間がかかる見込みであり、今後感染第２波の発生も予想されております。この度、当倶楽部は幸いなことに営業再開を果たすことができますが、これまで外出自粛を続けてこられた皆様の努力と、献身的に社会基盤を支えていただいた医療従事者を始めとするコロナと戦う方々への感謝の念を忘れずに、皆様のご利用をお待ちしております。

どうぞよろしくお願いいたします。

記

●営業再開日　**２０２０年 6月 2日（火）**

・営業再開後も、クラブハウスおよび厩舎のご利用に制限がございます。
・ビジターの方のご利用は当面休止させていただきます。

●会有馬騎乗のご予約について（試験運用のため一部変更があります）

・再開後分の騎乗ご予約は、５月２９日（金）より予約ダイアルにて承ります。
・受付開始の時間は（正・準会員）午前８時半、（友の会）午前９時５０分 となります。
※ 通常午前１１時から受け付ける（ビジター）騎乗は、当面の間休止いたします。
・会有馬の騎乗予約が可能な期間は１週間先までで従来と同様ですが、６月の間に限りお１人が持てるご予約数を１つに制限する試験運用を行います。
※ 予約した騎乗を消化もしくはキャンセルしないと次の予約が取れないシステムを試します。この方法でより多くの方に騎乗機会をご用意し、朝の電話集中が緩和できないかテストします。7月１日以降については従来の方法に戻し、どちらの方法が良いかを検証する予定です。
・翌営業日の騎乗枠に空きがある場合は、既に予約をお持ちの方もご予約を承ります。
（利用イメージ）
5/29（金）に 6/5（金）の騎乗予約が取れている状態。6/2（火）に電話して翌日 6/3（水）の空きがあれば 6/3（水）と 6/5（金）が騎乗可能となる。

●預託馬のご騎乗について

・馬場の混在状況を事前把握するため、ご騎乗時間の事前申告と自馬レッスン予約（８日前受付開始）の対応を継続いたします。
※ 騎乗前後の自馬のケアはなるべく短時間で済ませ、スタッフにお任せください

●騎乗時（来場時）のお願い　*※騎乗以外のご来場はお控えください。*

・来場前に体温が平熱であることを確認し、騎乗時を除きマスクを着用してください。
・クラブハウス、厩舎入場時には手指消毒と足踏み消毒を実施してください。
・特に公共交通機関のご利用時は適切な感染予防にご配慮ください。
・厩舎入場時は お名前、入退場時間、体温 のご記入をお願いしております。
・付き添い者の屋内入場は当面制限し、屋外か車内にて待機していただきます。
・騎乗以外でのご来場は事前に事務局までご連絡ください。

●クラブハウスの利用について

・入場時に入館記録と非接触体温計による体温チェックにご協力願います。
・1 階ロビーに仮設更衣室を 10 室設置しました。着替え時にご利用ください。
・シャワールーム使用後は、備付け消毒薬による作業にご協力願います。
・クラブハウスの滞在時間は極力短く済ませ、休憩、談話、飲食目的でのご利用はお控えください。
・2 階馬見所、喫煙室、キッチンスペースは当面ご利用できません
・建物内のイス等の配置は数を減らし、間隔を空けて設置いたします。

●厩舎地区の利用について

・厩舎への入場は基本的に騎乗時に限ります。
・厩舎入場時に お名前、入退場時間、体温 のご記入をお願いしております。
・馬の顔を見る、鞍手入れ、洗濯等のための滞在は極力お控えください。
・騎乗終了後は速やかにお帰りになるようにし、滞在時間の短縮にご協力願います。

●施設内で感染リスクが高いと考えられる場所

以下の場所については感染リスクが高いものと考えられます。定期的な清掃、消毒を心がけておりますが感染予防には各自で充分ご留意ください。

クラブハウス	ドアノブ、窓の取っ手、照明スイッチ、受付カウンター、 ロッカールーム、ソファー、イス、テーブル、 壁、床等、電話機、PC キーボード、マウス
シャワールーム、 トイレ等	ドアノブ、窓の取っ手、照明スイッチ、シャワーヘッド、 洗面器他、壁、床、排水溝、便座、便器のフタ、流水レバー、 汚物入れ
その他	ドアノブ、照明スイッチ、屋外の手すり、洗濯機の扉、バケツ、 ブラシ、整理棚、洗い場の蛇口等

・施設内では騎乗時を除き可能な限りマスクを着用し、予防対策を徹底してください。
・シャワールームご使用後は、ご自身でも備付け消毒薬による消毒にご協力願います。

●入場をお断りする対象者

・くしゃみ、咳等の風邪症状、または倦怠感等体調に不安のある方
・体温が 37.5℃以上ある方（クラブハウス入館時に体温チェックがあります）
・新型コロナウイルスに感染が疑われる症状を自覚する方（味覚、嗅覚の異常や頭痛等）
・同居家族や職場、身近な知人等が感染している、または疑われる方
・海外からの帰国後１４日以内の方

今後の状勢変化により、上記対応も変更することがございますので予めご了承ください。
当倶楽部は「新しい生活様式」に対応し、持続可能な感染防止策を皆様と共に考えてまいりますので引き続きご協力をお願いいたします。

以上

5月4日、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、「新しい生活様式」の
の実践例が厚生労働省より示されました。
皆様の日常生活の中でも今後取り入れていただきますようご紹介いたします。　**（別添）**

「新しい生活様式」の実践例

（１）一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の３つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

□人との間隔は、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）空ける。
□遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。
□会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
□外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
□家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
□手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※　高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

□感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
□帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
□発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
□地域の感染状況に注意する。

（２）日常生活を営む上での基本的生活様式

□まめに手洗い・手指消毒　□咳エチケットの徹底　□こまめに換気
□身体的距離の確保　□「３密」の回避（密集、密接、密閉）
□ 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

（３）日常生活の各場面別の生活様式

買い物
□通販も利用
□１人または少人数ですいた時間に
□電子決済の利用
□計画をたてて素早く済ます
□サンプルなど展示品への接触は控えめに
□レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等
□公園はすいた時間、場所を選ぶ
□筋トレやヨガは自宅で動画を活用
□ジョギングは少人数で
□すれ違うときは距離をとるマナー
□予約制を利用してゆったりと
□狭い部屋での長居は無用
□歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用
□会話は控えめに
□混んでいる時間帯は避けて
□徒歩や自転車利用も併用する

食事
□持ち帰りや出前、デリバリーも
□屋外空間で気持ちよく
□大皿は避けて、料理は個々に
□対面ではなく横並びで座ろう
□料理に集中、おしゃべりは控えめに
□お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事
□多人数での会食は避けて
□発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

（４）働き方の新しいスタイル

□テレワークやローテーション勤務　□時差通勤でゆったりと　□ オフィスはひろびろと
□会議はオンライン　□名刺交換はオンライン　□対面での打合せは換気とマスク

※　業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定